

# 解析機能付き白色干渉計

光の干渉現象を利用して、加工品などの段差・傾き・表面粗さなどの表面形状を非接触・高精度で測定し、得られた三次元マップを直感的に把握できるカラーグラフィックスで表現できます。製品表面のうねりや微細加工された表面性状もさまざまなフィルターを用いることで解析することができます。長焦点対物レンズを導入したことにより、これまで測定できなかった少し奥まった場所や溝の底面なども測定可能となり、解析ソフトウェアの充実を図ることで、測定・評価できる対象物が広がりました。

※本装置は、経済産業省平成29年度補正予算「地域新成長産業創出促進事業費補助金」により導入した装置です。

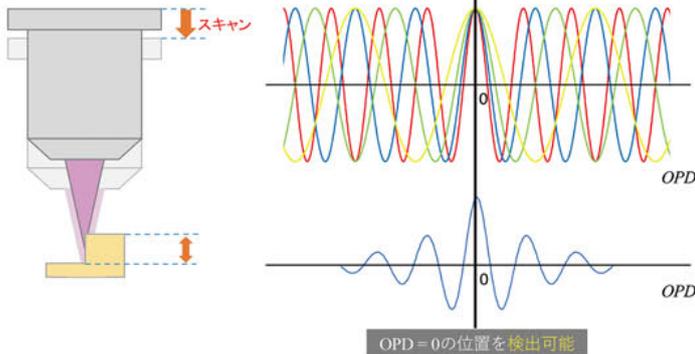


## 測定の原理

白色の干渉強度波形は複数の単色波長の干渉パターンの合成波と考えられ、光強度のピーク位置を確認することで正確な距離を決定することができます。干渉計対物レンズを垂直にスキャンさせ、得られたデータを高さ方向に積み重ねて合成することで、三次元マップを生成します。

### 干渉の利用：白色光の利用

白色光=さまざまな波長の光の集まり

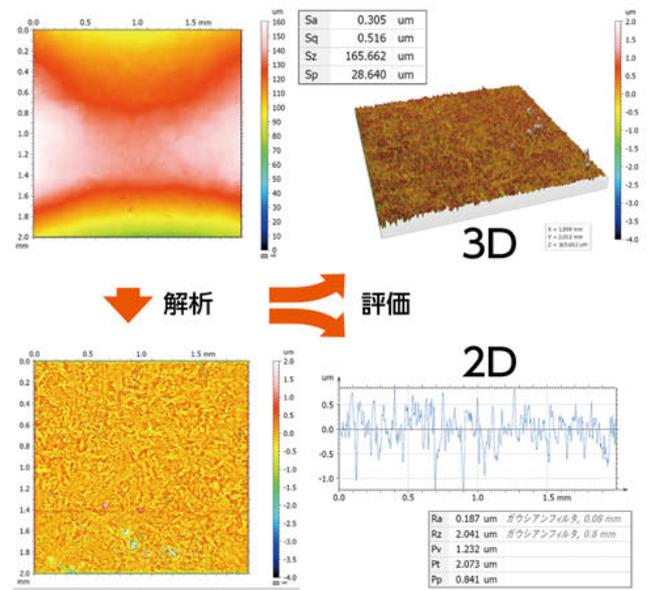


測定原理

### 活用事例

## 表面粗さ測定例

三次元表面粗さ評価に関する国際規格ISO25178に準拠した三次元的な面による評価もできます。



円筒軸表面の粗さ解析

## S P E C & P R I C E

### 主な仕様

項目	仕様
対物レンズ	10、50、100倍 5倍長焦点 焦点距離 40 mm 10倍長焦点 焦点距離 17 mm
垂直分解能	0.1 nm
段差測定再現性	0.1%

### 依頼試験料金表

項目	中小企業	一般
解析機能付き白色干渉計による測定 (1ショット測定) [1試料1測定につき]	2,911円	4,911円
解析機能付き白色干渉計による測定 (スティッチング測定) 1試料 25ショット内・100 μm以下のもの	3,554円	5,907円
1試料25ショットを超えるもの [25ショットごとに]	557円	753円
高さ 100 μmを超えるもの [100 μmごとに]	557円	753円